



ジェイフィック

JFICがオープンしました

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）の本部は、4月末に東京都新宿区四谷に移転。そして7月22日にJFIC（ジェイフィック）がオープンしました。



↑JFICライブラリーの円形テーブルの上には、「暖かな文化の光」を象徴した大きな筒型のランタンがかかる
←JFICの設計コンセプトは「情報の森」。ライブラリーには樹木に見立てられた書架が並ぶ。2階部分は「ホール [さくら]」と「スペース [けやき]」

JFICとは？

JFIC (Japan Foundation Information Center、ジェイフィック) は、国際文化交流と日本文化に関する情報を提供する、ライブラリーとイベントスペースを併せ持つ施設です。

ジャパンファウンデーション本部の1、2階に、シーラカン スアンドアソシエイツの設計による、「情報の森」をコンセプトにした多機能なスペースを実現しました。以下では、JFICの施設について、紹介します。

JFICライブラリー

ジャパンファウンデーションの事業に関する情報資料、国際文化交流や日本文化に関する資料（書籍だけでも約3万冊）を備えています。どなたでもご利用になれます。

スペースの関係上、書籍の多くは地下書庫に収蔵していますので、お探しの資料があれば、お気軽にライブラリーにお問い合わせてください。
国際文化交流、文化政策に関する文献、資料、定期刊行物

国際文化交流について考察・

研究するための書籍などを揃えています。
ジャパンファウンデーションに関する資料

年次報告、海外拠点のニューズレター等の発行物、主要な事業の活動紹介ファイル、『をちこち（遠近）』（2004年）『国際交流』（1973～04年）、日本研究や海外の日本語教育についての調査・資料、日本語能力試験についての資料、ジャパンファウンデーションが開発した日本語教育教材、ジャパンファウンデーション主催で実施した展覧会のほか、ヴェネチア・ビエンナーレ美術展、建築展のカタログなどがあります。

日本文化についての資料

主に英語で書かれた人文・社会科学、芸術の各分野の日本関係図書。美術や舞台芸術から政治・社会まで、日本に関する書籍や、「古事記」「源氏物語」から村上春樹、吉本ばなな、鈴木光司まで、各国語に翻訳された文学書など。
在日外国人の方が日本を理解するため、また日本人が外国に日本を伝えるために、ご利用いただけます。

また、KBS（国際文化振興



JFICオープニング式典で挨拶を述べる小倉和夫ジャパンファウンデーション理事長

ジャパンファウンデーション 新本部のオープニング式典が 開催されました

7月16日、ジャパンファウンデーション新本部のオープニング式典が、高円宮妃久子殿下及び承子殿下のご臨席のもと、新本部2階の「さくら」ホールで開催されました。これは本部ビルに「JFIC」が完成したのを機に行なわれたもので、新本部とジャパンファウンデーションの最近の活動や取り組みをご紹介します、社会や時代の要請に応える国際文化交流の積極的展開と、さらなる改革に向けての決意を新たにする機会となりました。

式典では、小倉和夫ジャパンファウンデーション理事長より、海外における日本語教育への積極的な取り組みや、文化を通じての平和構築などの新たな事業の展開に触れつつ、今回の本部移転もその一つである経営改革の努力をさらに強化し、開かれた組織として今後とも基金の特色をいかした事業を展開していきたいと抱負を述べました。

日本研究学者で国際交流基金賞受賞者でもあるヨーゼフ・クライナー法政大学教授より、海外における日本研究や日本語教育における基金のこれまでの役割への謝意と今後への期待が述べられました。中山弘子新宿区長からは、多文化共生の街づくりを進める新宿区への移転を歓迎するとの祝辞を頂戴しました。

続いて、ジャパンファウンデーションの新たな門出を祝うテープカット式が、両殿下のお立会いのもと、新宿区にゆかりのある御3名の方々、与謝野馨衆議院議員、中山弘子新宿区長、そして人間国宝で西川流十世宗家の西川扇蔵氏と小倉理事長により行なわれ、木村仁外務副大臣の御発声のもとでの乾杯により、ジャパンファウンデーションの新たな旅立ちを祝う式典が終了しました。



式典では津軽三味線奏者・福居典美、福居一大姉弟による演奏も披露された

会、1934(72年)の収集した日本関係の欧文図書、関係資料を所蔵しています。
・1800年以前に出版された書籍もあります。ケンペルの「日本」初版本(1727年)などの貴重書もあります(貴重書の閲覧についてはお問い合わせください)。
・国際文化振興会の機関誌「国際文化」全219号(1938~72年)のDVD版が閲覧できます。
視聴覚資料
ジャパンファウンデーションが実施した事業の映像記録、日本文化を紹介するDVDなどがあります。
国際文化振興会が日本文化

(伝統工芸など)を海外に紹介するため、1930年代から1950年代に制作した映画シリーズのDVD版も閲覧できます(主に白黒・サイレント)。
レファレンスサービス
ジャパンファウンデーションの事業や日本文化に関する情報源など、電話やEメールでもお問い合わせを受け付けています。ライブラリー蔵書はOPAC蔵書検索にてウェブ上で検索できます。
JFICショップ
URL: <http://opac.jfif.go.jp/>
nyimedio/search/search-input.do
ジャパンファウンデーション

の出版物(美術展カタログなどもあります)、「オリジナルふるしき」などのオリジナルグッズも販売しています(下段参照)。
横浜トリエンナーレの入場チケットも販売中です。
開館時間
月曜日~金曜日
午前10時~午後7時
毎月第3土曜日
午前10時~午後5時
休館日
日曜日、祝日、第1、2、4、5土曜日、開館した土曜日の次の月曜日、毎月最終日
*開館日はウェブサイト、電

話でご確認ください。
URL: <http://www.jfif.go.jp/about/jfif/>
Tel: 03-5369-6086
**ホール「さくら」
スペース「けやき」**
次のような催し物が開催されています。
・異文化理解講座
・国際交流等に関連する講演会、報告会(海外の文化人による講演会、日本研究フェロ1セミナー、海外派遣の日本語教師帰国報告会、JFサポーターズクラブイベントなど)
催し物に関する情報は随時ウェブサイトなどお知らせしています。

国際交流基金賞
「日本語部門」受賞者講演会
10月4日(土)14時から、アンジェラ・ホルンドル教授(ルーマニア)の講演会がホール「さくら」にて開催されます。
JFサポーターズクラブ
年間一定額以上の寄附と登録いただいた方には、原則月1回開催されるイベントへのご招待や、『さくら』サポーターズクラブ通信をお送りします。JFICショップで受け付けています。
横浜トリエンナーレ2008記念JFオリジナルふるしきJFICショップで販売中!
同展の「ナショナルデー」参加国フランス、メキシコ、カナダと日本の融合をテーマに学生からデザインを募集、応募総数124点から選ばれた「ふるしき」です。